第94号

令和２年度
八戸商工会議所青年部スローガン

行動こそが未来を創る!
～想いと経験が
YEGを強くする～

令和2年度 会長所信

令和2年度 通常総会 AT総会

5月21日～27日、令和2年度通常総会が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により参集しての通常総会は中止となりましたが、青年部の公式Webツールであるエンジェルタッチを使用しWeb総会として開催され、令和元年度事業報告並びに決算報告、令和2年度事業計画（案）並びに収支予算（案）他すべての議案が承認されました。初のWeb開催となった本総会は、細かなニュアンスが伝わりにくい等のデメリットもございましたが、議案書に目を通す時間が長くなり、内容についてよくご理解いただけたのではないかと思っております。本年度は新型コロナウイルス感染症に伴うYEG緊急支援プロジェクトを事業計画に加え、会員一同活動して参ります。

総務室
室長　中村　知行
㈲中ペン塗装店

スローガン

行動こそが未来を創る！
～想いと経験が
YEGを強くする～

新元号となった令和元年度は、30周年で掲げたビジョン「革進」の下、「革進、そして新たな継承へ～学び、継承し、持続するYEGへ～」をスローガンに各種事業に取り組んで参りました。多くの先輩方が築いてこられた文化や熱い想いを継承し、これまでの八戸YEG活動を持続させるために、常設4委員会1室、1大会実行委員会で活発な議論を交わしながら、新たな事業にも着手するなどメンバーの皆様と共に邁進して参りました。また、昨年11月には、八戸商工会議所（親会）の第29期体制も始動し、改めて親と子が一体となって地域経済の振興に取り組んでいく基礎を構築した一年となりました。

そして令和2年。今、正に「新型コロナウイルス感染症」が、私たちの安心で安全な日常生活に恐ろしいまでの脅威を与えております。申し上げるまでもなく、ホテルや飲食店に代表される観光サービス産業を中心に、我がふるさと八戸市経済界は重大な危機に直面しております。

これまでも地域経済は、人口減少に起因する商圏縮小、人手不足、事業承継、そして昨年10月の消費増税等、多くの課題を抱えておりました。新型コロナウイルス感染症の拡大は、厳しい情勢に追い打ちをかけ、今や経済活動の根幹を揺るがすほどになっています。

この難局を乗り越えるために私たちにできることはあるのでしょうか。商工会議所青年部は地域を愛する青年経済人の集合体です。このような時こそ我々は一丸となって、YEGならではの「機動力」と「ネットワーク」を活かして地域経済の一助となるべく行動する時なのだと強く確信しております。

そのような想いから令和2年度のスローガンとして「行動こそが未来を創る！～想いと経験がYEGを強くする～」を掲げました。この状況にただ茫然と耐え忍ぶだけではなく、この状況だからこそ成すべき事を見つけ、行動を起こしたいと思います。そして様々な経験を積むことが八戸YEGを更に強くすると信じております。

商工会議所青年部第18回全国サッカー大会八戸大会につきましては中止することと致しました。誘致から複数年に亘って取り組んできた事業であり、開催に向けて準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症収束の目途が立っていない先行き不透明な状況の中、参加者、関係者各位の健康・安全面を第一に考慮した結果、誠に遺憾ではありますが苦渋の決断を致しました。

令和2年度の事業は、昨年度の事業継続を基本とした委員会、室による通常事業のほか、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急支援事業を予定しております。

今こそ、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ力を合わせていきましょう！

八戸商工会議所青年部
会長　向井　誠仁
㈱ジーアイテック

YEG第18回 全国サッカー大会 八戸大会中止

本来であればこの青年部便りが発行されている頃は、商工会議所青年部第18回全国サッカー大会八戸大会が開催され、八戸ＹＥＧメンバー全員で安堵しているはずでした。しかしながら、昨今の新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、今大会は中止することを決定致しました。中止という判断を決定する際には、沢山の方々からアドバイスやご意見、励ましのお言葉を頂きました。７月の開催を延期し、９月頃の開催でも調整して参りましたが、先行きが見えない状況下で、全国のメンバーや八戸メンバーの安全を確保することが難しいと判断致しました。第14回長井大会に初参加し、大会の魅力に触れ、サッカーを通じての交流・懇親を深め、地域への経済効果（約１億）を波及していることを間近で体験し、この大会を八戸で開催したいと構想してから約４年。第16回ちば柏大会でメンバー一丸となり開催地に立候補し、開催地に決まった時は、非常に嬉しくもあり、過去の素晴らしい大会と同様に運営できるか、不安との戦いからのスタートでもありました。昨年度の単会事業スタート時から実行委員会を発足し、４委員会１室を５部会（総務・広報・試合会場運営・大懇親会・コンシェルジュ）に分け、各部会長を先頭に大会成功へ向けて邁進してきました。大会は開催することはできませんでしたが、委員会の垣根を超えた活動により、メンバーとの交流をより深くすることができました。今大会のテーマでもあった「繋げ！８から拡がる∞の絆」。全国のメンバーと絆を拡げることは叶いませんでしたが、八戸メンバーの絆は結ばれました。今回結ばれた絆を、今後のＹＥＧ活動に活かし、地域経済の一助となるべく行動していきたいと思います。最後に、今回商工会議所青年部第18回全国サッカー大会八戸大会の準備にあたり、ご協力いただきました関係各所の皆様に、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。いつの日か、ここ八戸で大会が開催できることを祈って。

全国サッカー大会八戸大会
実行委員長　立場　輝栄
アダプティブ㈱

八相発第10号
令和２年５月１日

各　位

八戸商工会議所青年部
会　長　向井　誠仁
商工会議所青年部
第18回全国サッカー大会八戸大会
大会会長　木田　茂雄
(公印省略)

商工会議所青年部第18回全国サッカー大会八戸大会

中止のお知らせ

当青年部の運営につきましては、平素より格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記大会の開催につきましては、先般延期させて頂く旨をご案内申し上げておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に鑑み、**中止することと致しました。**

八戸商工会議所青年部では、今秋の開催を目指してYFA（商工会議所青年部サッカー協会）及び各競技会場や関係団体等と再調整を行って参りました。しかし、収息の目途が立っていない先行き不透明な状況の中、参加者、関係者各位の健康・安全面を第一に考慮した結果、誠に遺憾ではありますが苦渋の決断を致しました。

ご支援・ご協力を頂いておりました皆様におかれましては、多大なご迷惑をおかけ致しますが、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

カッターレース中止のお知らせ

２０２０八戸港カッターレースは、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し中止となりました。開催を楽しみにしていた皆様方におかれましては、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。この状況が落ち着き、大会開催の運びとなりましたら、更に盛り上がる大会を作り上げるとともに、皆様に安心してご参加頂けるように努めます。今後ともよろしくお願い致します。

みなと維新委員会
委員長　間山　健一
㈲八戸マイホームセンター

新入会員随時募集中!!

多くの若手経営者・後継者・幹部従業員等がネットワークを拡げ、活躍しています！

■入会資格
八戸商工会議所会員事業所の経営者・後継者・幹部従業員等で、年度初日において満49歳以下の方。
年会費は３万６千円。
詳しくは、八戸商工会議所経営支援2課
0178−43−5111まで。

はちのへ支援クーポン

新型コロナウイルス感染症は当市経済界にとっても深刻な影響を及ぼしています。当青年部では今年度の事業計画として、コロナ対策関連に対応するＹＥＧ緊急支援プロジェクトを４月から行っております。この度、第１弾として「はちのへ支援クーポン」事業を実施しております。この事業は緊急事態宣言の中、営業が難しい店舗を支援するために１１００円相当の前売りクーポン券を１０００円で販売して、販売したクーポン券の代金を店舗へ渡して売上支援を行う事業です。

本事業に参加した店舗数は52店舗で、クーポン券発行枚数も当初予定していた１００００枚を全て発行することができました。また、クーポン券販売においては、市民はもとより、青年部メンバー、八戸市商工課の職員、三八地域県民局の職員、八戸青年会議所会員の方々などからも多数購入して頂き、お陰様で５０００枚以上（本紙発行日現在）を販売することができております。

事業実施においてはスピード感を持った対応が必要と考え、執行部を中心にプロジェクトチームを発足。「はちのへ支援クーポン」特設サイトの開設や参加店舗の募集活動、クーポン券の販売代行等の役割を分担し、それぞれの担当者がスピーディに対応できたものと思います。プロジェクトチーム並びに当青年部会員の協力に感謝致します。

改めまして、はちのへ支援クーポン事業をご支援頂いた皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

当青年部では今後もはちのへ支援クーポン事業だけではなくＹＥＧ緊急支援プロジェクトを通じて当市の経済的支援の一助となるよう努めていきたいと思います。

八戸商工会議所青年部
会長　向井　誠仁
㈱ジーアイテック

八戸活性化プロジェクト

当青年部では、八戸緊急支援プロジェクトの第２弾として公益社団法人八戸青年会議所（大山慎司理事長）との共催でクラウドファンディングを活用した「八戸活性化プロジェクト」を実施致しました。

クラウドファンディングＣＡＭＰＦＩＲＥを通じて、市民の皆様から参加申し込み事業所に対して支援金として１口３０００円または５０００円を募り、クラウドファンディング期間終了後、支援して頂いた方に「八戸活性化チケット」を返礼品としてお返しする仕組みです。３０００円は３３００円分、５０００円は５５００円分のクーポン券となります。

集まった支援金は、支援の際に指定したそれぞれの事業所へ分配されます。

お陰様で１２６名の方々にご支援賜り、合計で２３１万の支援金を募ることができました。ご支援頂いた皆様に感謝申し上げます。

八戸青年会議所との共催事業は当青年部にとっても初めての試みであり、一つの目標に向かって青年経済人同士が共に取り組めたことを嬉しく思います。

八戸商工会議所青年部
会長　向井　誠仁
㈱ジーアイテック

東北ブロックＹＥＧ　通常総会（ＡＴ総会）

５月16日、東北ブロック商工会議所青年部連合会の通常総会が行われました。本来であれば山形県新庄市にて行う予定でしたが、今回はオンライン会議システムを利用した非対面型での開催となりました。会議終了後、ＹＥＧ公式グループウェアであるエンジェルタッチ（ＡＴ）において審議が行われ、５月18日には全会一致で賛成の決議が頂けたことが報告されました。

みなと維新委員会
担当副会長　松橋　里実
㈱松橋不動産

青森県ＹＥＧ　通常総会（ＡＴ総会）

十和田市での開催を予定しておりました青森県ＹＥＧ令和２年度通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により５月23日、Ｗｅｂ総会として開催されました。竹達県連会長（十和田ＹＥＧ）より青森県連としても新型コロナウイルスに対する支援事業を展開していく事が説明され、その他各議案とも全て可決承認となりました。県連大会は11月２日、十和田市での開催予定です。

総務室
室長　中村　知行
㈲中ペン塗装店

令和元年度 3月定例会

3月18日、八戸プラザホテルにて令和元年度3月定例会を開催致しました。新型コロナウイルスの影響で開催が危ぶまれていましたが、研修会を中止し開催内容を最小限にとどめ、懇親会の料理を取り分けの必要がない個別配膳にする等感染対策を徹底し、開催に至りました。

定例会では、ご臨席賜りました塚原担当副会頭より、開催にこぎ着けたことに感心された旨のご挨拶を頂戴しました。また、各委員会の活動報告は新型コロナウイルスの影響が濃いものが並びました。

引き続き卒業式が開催され、卒業生の皆様に記念品を贈呈し、青年部活動の思い出をはじめとしたご挨拶をいただきました。

懇親会は余興を中止し、催しの規模感としてはこじんまりとした印象であったことは否めませんが、自粛ムードが席巻している中、参加会員の親睦の深まる会になりました。

南部圏スクラム８委員会
委員長　清野　大輔
年金ラボ・清野社労士事務所

八戸YEG おらんどの部屋

今年、狩猟免許を取得しようと思っています。

30歳の頃から思っていました。50歳になったら忙しく働くのは卒業して、自然を満喫して暮らそうと。

その一環として自然エネルギーだけで暮らしている方の自宅を見学したこともあります。そこで分かったことは2つ、

1．今の生活スタイルでは無理、
2．蓄電技術が劇的に進化しない

と無理ということです。

狩猟免許は命を頂くことへの感謝です。

現在、私たちは自分で狩りをして処理して肉を食べているわけではありません。

誰かが嫌なことやってくれています。

私は自分ですべて行うことができなければ、食べる資格なし。

肉を食べるのを一生やめようと思っています。

魚は自分で釣って捌くことができたので感謝して食べさせて頂きます。

さてさて、どうなることでしょうか？

八戸商工会議所青年部
監事　桑原　冨美一
㈲付加価値経営研究所

Aライン協議会（書面総会）

5月23日Aライン協議会総会が書面決議にて行われました。事業報告並びに収支決算報告、本年度案件では五所川原YEGの菊池孝一君が会長として承認されました。

コロナ禍で事業や協議会の開催が中止になっていますが、Web会議やSNS等でメンバーとはコミュニケーションを取っており、交流はさらに活発になっています。今後のAライン協議会に乞うご期待!!

Aライン協議会
理事　稲塚　信行
やまと鋳造工業㈱

編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大で、全国サッカー大会八戸大会はじめ、イベントや会合などさまざまな催し物が中止となりました。しかし、現代ならではの工夫で、Web上での会議や会合が実施されています。また、各イベントや、会議の在り方などが見直され、新たな発見も多かったのではないでしょうか？今後も青年部が中心となり、感染しない工夫とともに新たな事業モデルを発信していきたいものです。

総務室
副室長　児玉　淳一郎
㈱サン・ベンディング